

JASDAQ 銘柄コード 7564

2012年3月期 第2四半期決算説明会

～ エブリデー・ロー・プライス政策の推進と新規地区の出店を強化 ～



株式会社 ワークマン
2011年11月9日 開催

- ・第2四半期決算の概要P3~P11
- ・2012年3月期決算の見通しP12~P14
- ・取組み状況P15~P18
- ・第2四半期決算の詳細P19~P23

第2四半期決算の概要

2012年3月期決算の見通し

取組み状況

第2四半期決算の詳細

決算の概要1

第2四半期累計期間 4月～9月

<百万円、%>

	2011年3月期		2012年3月期			
	第2四半期累計期間		第2四半期累計期間			
	金額	前年同期比	金額	前年同期比	予想	予想比
チェーン全店売上高	24,361	+9.2	28,317	+16.2	27,938	+1.4
(既存店売上高)	—	+7.2	—	+14.5	(+13.0)	(+1.5)
営業総収入	17,353	+11.3	20,674	+19.1	20,031	+3.2
販売費及び一般管理費	3,709	+7.1	3,932	+6.0	3,983	△1.3
営業利益	1,808	+32.5	2,897	+60.2	2,662	+8.8
経常利益	2,254	+26.3	3,364	+49.2	3,106	+8.3
特別損失	442	—	16	△96.3	16	△1.8
四半期純利益	939	△1.2	1,803	+92.1	1,660	+8.6
1株当たり四半期純利益	46円03銭		88円40銭		81円38銭	

※2012年3月期第2四半期累計期間の予想値は、2011年8月4日発表の業績予想数値を使用しております。

決算の概要2

第2四半期会計期間 7月～9月



<百万円、%>

	2011年3月期		2012年3月期	
	第2四半期会計期間		第2四半期会計期間	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比
チェーン全店売上高	11,594	+11.5	13,286	+14.6
(既存店売上高)	—	+9.6	—	+13.1
営業総収入	8,217	+12.2	9,602	+16.9
販売費及び一般管理費	1,869	+10.1	1,984	+6.1
営業利益	764	+29.9	1,213	+58.7
経常利益	974	+23.4	1,448	+48.6
特別損失	12	+135.8	10	△19.0
四半期純利益	492	+21.7	756	+53.6
1株当たり四半期純利益	24円15銭		37円09銭	

第2四半期決算のポイント

出店状況

- 開店 10店舗、スクラップ&ビルド(既存店舗の活性化) 1店舗、閉店 1店舗
 - ・重点開発エリアの福岡県に 7店舗開店
 - ・相馬店(福島県)スクラップ&ビルド
- 2011年9月末 674店舗
(2011年3月末比 +9店舗、2010年9月末比 +18店舗)

店舗運営形態

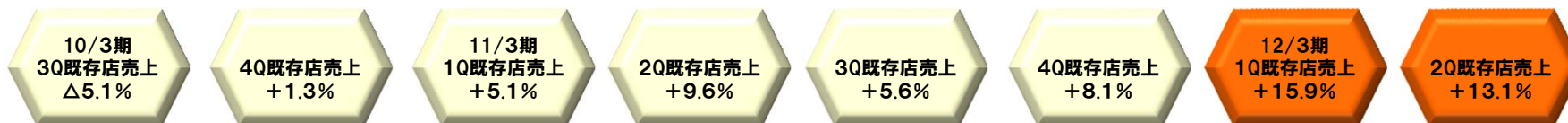
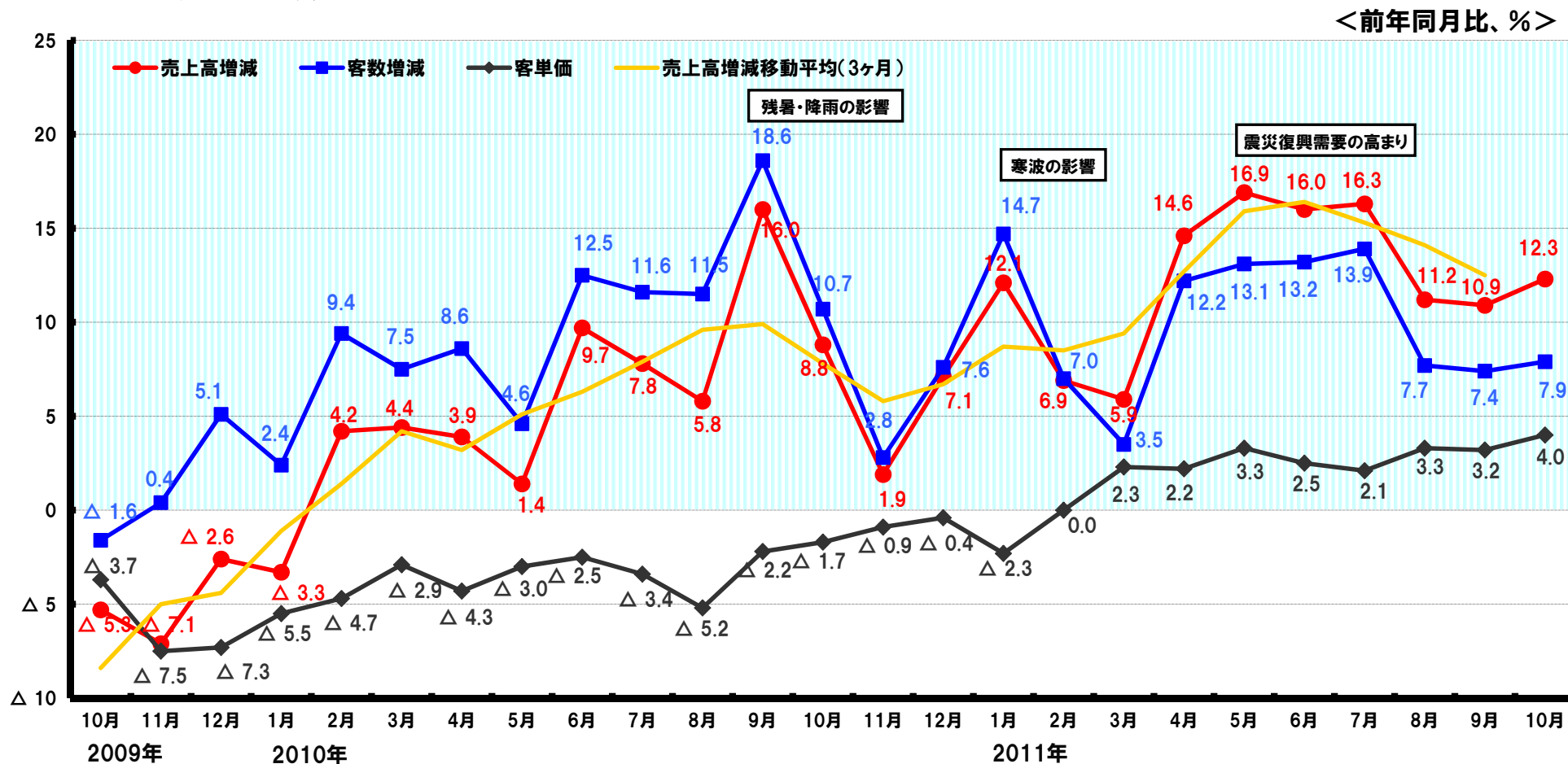
- フランチャイズ・ストア(FC店舗)2011年9月末 527店舗
(2011年3月末比 +19店舗、2010年9月末比 +25店舗)
- FC店舗比率 78.2%
(2011年3月末比 +1.8ポイント、2010年9月末比 +1.7ポイント)

販売強化

- プライベート・ブランド(PB)商品の開発でエブリデー・ロー・プライス(EDLP)政策を強化
- コア(核)商品を明確にした売場作りを推進
- スーパーバイザー(店舗指導員)の教育強化で加盟店舗の在庫管理と発注精度を向上

月次推移と要因

■ 既存店売上客数客単価月次増減



販売状況 第2四半期累計期間 4月～9月



チェーン全店売上高 283億円

<前年同期増減率>

	チェーン全店	既存店	東日本エリア 既存店	西日本エリア 既存店
売上高	+16.2%	+14.5%	+18.6%	+9.7%
客数	+13.3%	+11.5%	+14.5%	+7.6%
1日当たり平均客数	—	110人(+11人)	—	—
客単価	2,244円	2,249円	2,274円	2,190円
	+2.6%	+2.8%	+3.6%	+1.9%
1品単価	802円	804円	802円	807円
1人当たり買上点数	2.8点	2.8点	2.8点	2.7点

※1日当たり平均客数は、運営形態により営業日数が異なる為、概数を記載しております。

県別既存店前年同期比 第2四半期累計期間 4月～9月



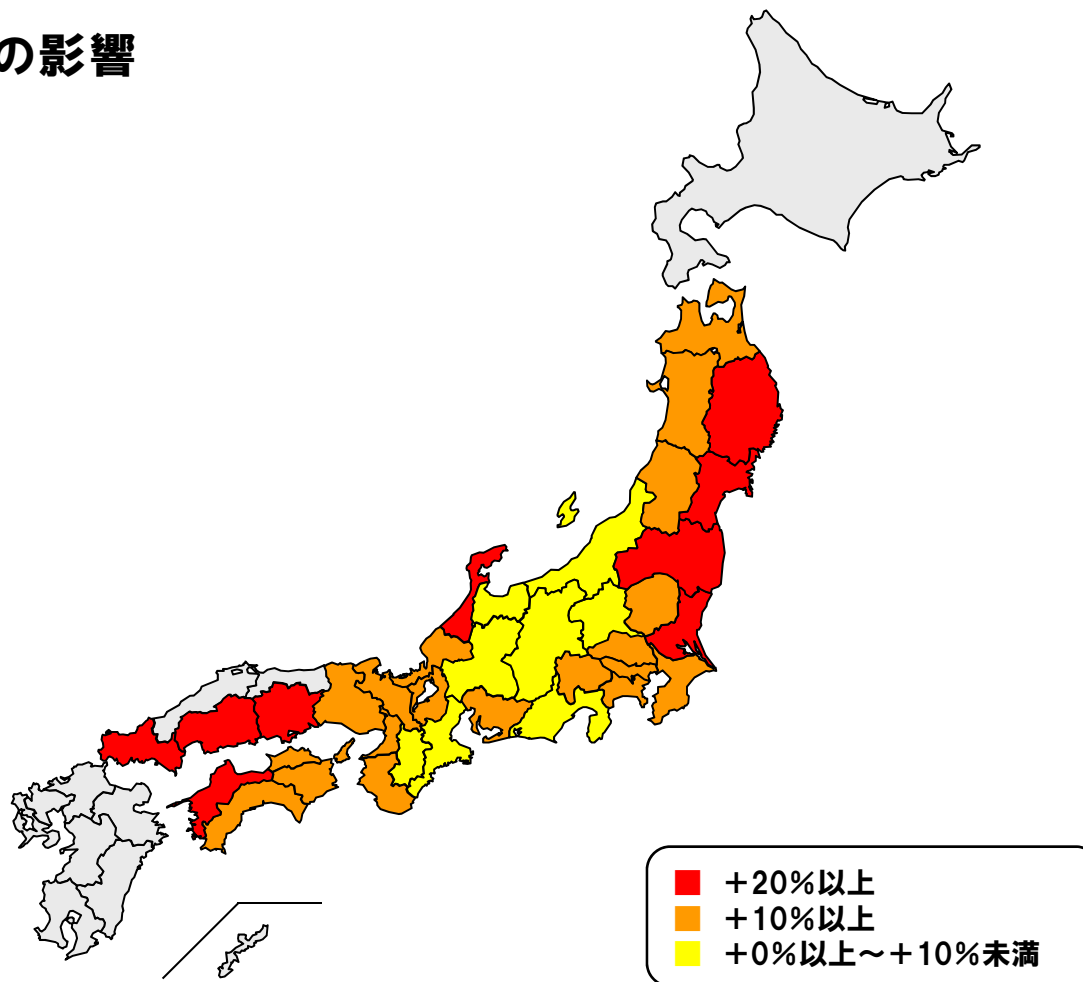
既存店売上高前年同期比 +14.5%

■ 震災による復旧・復興作業の影響

- ・宮城県 +87.5%
- ・福島県 +50.9%
- ・岩手県 +45.8%
- ・茨城県 +24.9%

■ 新規エリアの成長

- ・山口県 +41.9%
- ・広島県 +23.1%
- ・岡山県 +22.6%
- ・愛媛県 +21.6%



商品別売上高と要因

■チェーン全店商品別売上高

<単位:百万円、%>

商品別	2011年3月期 第2四半期累計期間		2012年3月期 第2四半期累計期間		要因
	売上高	前年同期比	売上高	前年同期比	
ファミリー衣料 肌着・靴下・帽子・タオル・ エプロン等	2,210	+10.3	2,563	+16.0	夏場の気温が高めに推移。 節電による職場環境の変化。 →「涼しく快適」な衣料品の需要増。
カジュアルウェア ポロシャツ・Tシャツ・ハイネック シャツ・ブルゾン等	2,459	+16.4	3,060	+24.4	吸汗速乾、消臭加工、通気性等、機能性に 優れた作業服、半袖Tシャツ、靴下等の販売 が好調。
ワーキングウェア 作業ジャンパー・作業ズボン・ つなぎ服・着衣料等	7,120	+6.9	8,191	+15.0	
履物 安全靴・安全スニーカー・地下足 袋・長靴・厨房シューズ等	5,123	+8.4	5,987	+16.9	安全スニーカー、安全長靴、踏み抜き防止 中敷きの販売好調。
作業用品 軍手・革手袋・加工手袋・合羽・ ヘルメット・マスク等	6,420	+12.0	7,483	+16.6	軍手、ビニール手袋、合羽の販売好調。
その他 食品白衣・医療白衣・オフィス ユニフォーム・不織布作業服等	1,028	△4.6	1,030	+0.2	不織布用品(使い捨てタイプのツナギ服、 ヤッケ、マスク等)の販売好調。
合計	24,361	+9.2	28,317	+16.2	

商品別売上構成



■チェーン全店商品別売上構成比前年同期比較

<%>

		2009年3月期 第2四半期 累計期間	2010年3月期 第2四半期 累計期間	2011年3月期 第2四半期 累計期間	2012年3月期 第2四半期 累計期間	前年同期増減	2010年3月期	2011年3月期
衣 料	■ファミリー衣料	8.9	9.0	9.1	9.1	△0.0	9.7	10.0
	■カジュアルウエア	9.8	9.5	10.1	10.8	+0.7	9.2	9.7
	■ワーキングウエア	30.5	29.8	29.2	28.9	△0.3	29.0	28.4
用 品	■履物	20.4	21.2	21.0	21.2	+0.2	21.0	20.8
	■作業用品	26.2	25.7	26.4	26.4	+0.0	27.2	27.5
そ の 他	■白衣・ユニフォーム	4.2	4.8	4.2	3.6	△0.6	3.9	3.6
合計		100.0	100.0	100.0	100.0		100.0	100.0

第2四半期決算の概要

● **2012年3月期決算の見通し**

取組み状況

第2四半期決算の詳細

決算の見通し



<百万円、%>

	2011年3月期		2012年3月期		
	金額	前期比	修正予想	前期比	期初予想
チェーン全店売上高	51,933	+8.9	58,644	+12.9	54,550
(既存店売上高)	—	+6.9	—	+11.3	(+3.6)
営業総収入	37,010	+11.1	41,901	+13.2	38,910
販売費及び一般管理費	7,579	+7.4	7,880	+4.0	7,949
営業利益	4,476	+25.7	6,085	+35.9	4,969
経常利益	5,391	+21.6	7,003	+29.9	5,825
特別損失	557	+391.0	66	△88.2	210
当期純利益	2,742	+10.5	3,957	+44.3	3,189
1株当たり当期純利益	134円44銭		193円98銭		156円31銭
1株当たり配当金	40円00銭		40円00銭		40円00銭

決算の見通しポイント

通期業績予想を上方修正

- 第2四半期までの業績を受け上方修正
- 通期チェーン全店売上高 586億円 前期比 +12.9%
 - ・既存店売上高前期比 +11.3%
 - ・既存店客数前期比 +9.0%前後を想定
 - ・既存店客単価前期比 +2.5%前後を想定
- 経常利益 70億円 前期比 +29.9%
当期純利益 39億円 前期比 +44.3%
2期連続の増収増益で過去最高益達成へ

下半期の展望

- 震災復興作業と節電による職場環境の変化で防寒対策商品の需要増を見込む
- 近畿・中国・四国エリアの知名度向上で客数増を見込む
- 下半期チェーン全店売上高 303億円 前年同期比 +10.0%
 - ・既存店売上高前年同期比 +8.4%
 - ・既存店客数前年同期比 +6.0%前後を想定
 - ・既存店客単価前年同期比 +2.5%前後を想定

第2四半期決算の概要

2012年3月期決算の見通し

 **取組み状況**

第2四半期決算の詳細

出店計画

新規エリア福岡県への集中出店で客数増加を図る

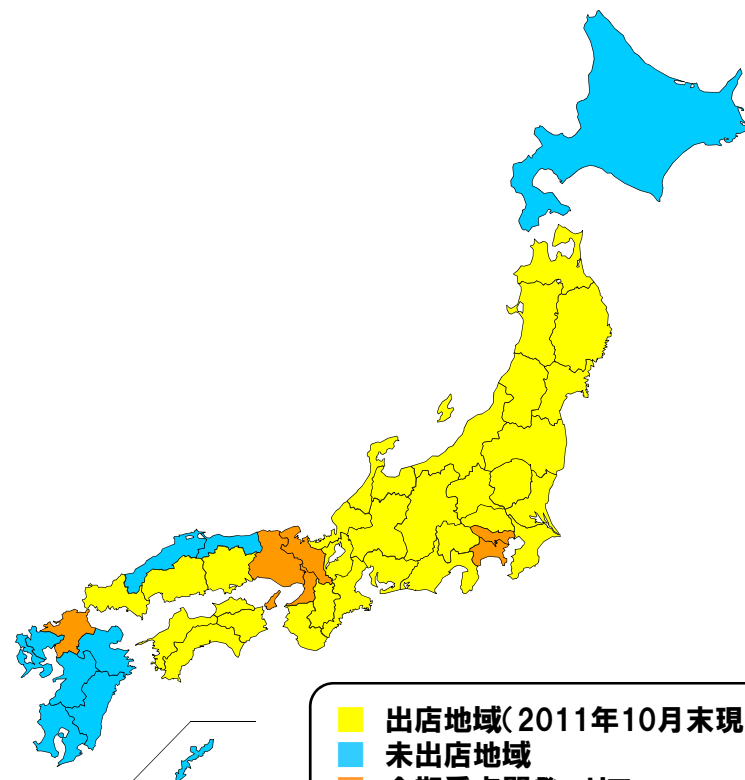
2012年3月期計画

- ・開店 21店舗、閉店 1店舗
- ・スクラップ&ビルド(既存店の活性化) 1店舗
- ・期末店舗数 685店舗(前期末比 +20店舗)

出店状況

<店舗数>

	4月～10月 出店実績	開店準備中 (契約済)	通期予想
東 北	1		1
関 東		3	3
中 部	2		2
近 畿		2	2
中 国		2	2
四 国		1	1
九 州	7	3	10
合 計	10	11	21



■ 出店地域(2011年10月末現在)
■ 未出店地域
■ 今期重点開発エリア

フランチャイズ(FC)化の推進

個店売上の向上でフランチャイズ化を推進

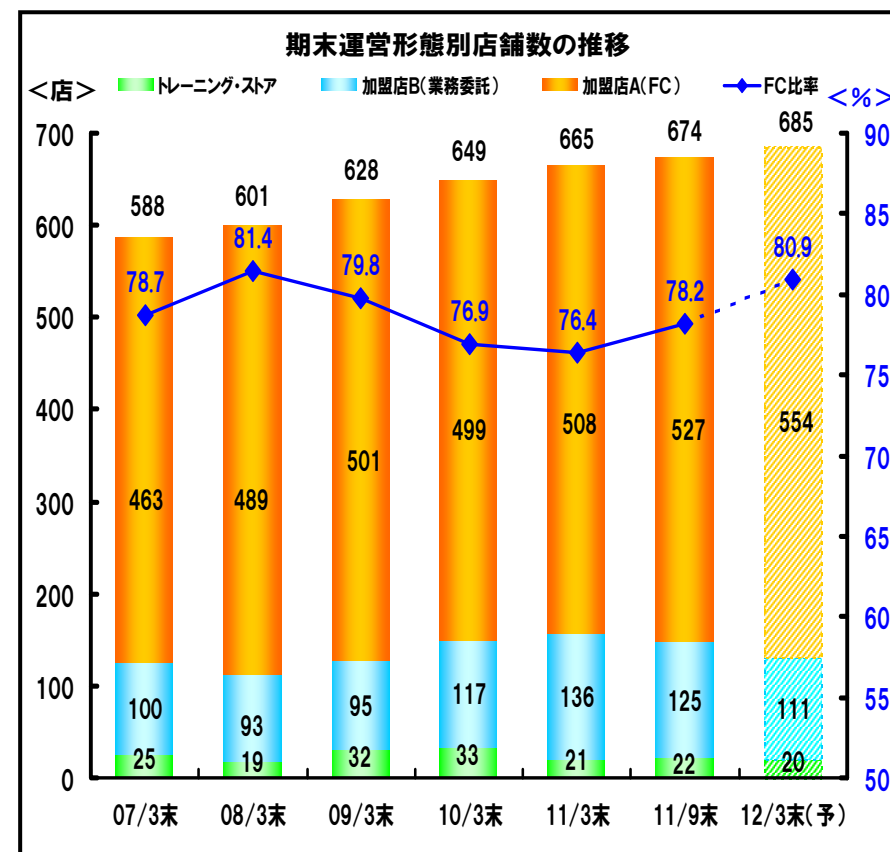
2012年3月期計画

フランチャイズ・ストア(加盟店A契約) 554店舗(前期末比 +46店舗)

FC化状況

4月～9月の店舗運営形態の推移(開店含む)

<店>			
	増加	減少	増減合計
加盟店A(FC)契約 (内B契約からの変更)	+30 (20)	△11	+19
加盟店B(業務委託)契約 (内A契約からの変更)	+15 (0)	△26	△11
トレーニング・ストア	+22	△21	+1



エブリデー・ロー・プライス(EDLP)政策の推進

プライベート・ブランド(PB)商品の開発でEDLP政策を更に強化

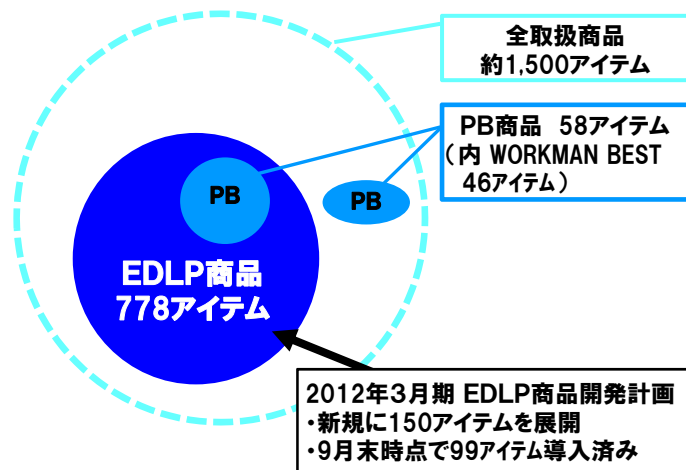
■ 2012年3月期計画

- ・チェーン全店売上高に占めるEDLP商品販売構成比 43.0%
(前期実績 41.3%、前期比 +1.7ポイント)

■ EDLP政策の状況(4月~9月)

- ・EDLP商品売上高 110億円 前年同期比 +9.0%
- ・チェーン全店売上高に占める構成比 39.1%
(前年同期実績 41.7%、前年同期比 △2.6ポイント)

■ 商品展開の状況(2011年9月末)



「WORKMAN BEST 2011年防寒商品」



蓄熱制電ジャンパー
1着 3,900円



リップストップ
V衿ウィンドブレーカー
1着 980円



ヒートアシスト吸湿発熱
長袖ハイネックシャツ
1着 980円



スノーエリア防寒手袋
1双 580円

第2四半期決算の概要

2012年3月期決算の見通し

取組み状況

第2四半期決算の詳細

貸借対照表1

<単位:百万円>

資産の部	2011年 3月期末	2012年3月期 第2四半期末	増減	増減要因
流動資産	24,426	26,130	1,704	
現金及び預金	15,769	16,695	925	
加盟店貸勘定	3,985	4,364	379	対象店舗が26店舗増加(449店舗→475店舗) 店舗在庫の増加で貸付金額が1店舗当たり約31万円増加
商品	3,713	4,003	290	流通センター在庫が3億30百万円増加 店舗在庫は直営店10店舗減少により約40百万円減少
固定資産	13,543	13,493	△49	
有形固定資産	6,722	6,654	△67	
建物(純額)	2,361	2,247	△114	出店・閉店状況 出店10店舗、S&B1店舗 出店形態(S&B含む)
構築物(純額)	676	649	△26	建物リース10店舗、土地リース1店舗
土地	2,966	2,966	—	
リース資産	425	525	100	4店舗で1億円増加
無形固定資産	179	187	7	ソフトウェア取得
投資その他の資産	6,640	6,651	10	
差入保証金	5,370	5,364	△6	建物リース契約での地主への建設協力金の差入
繰延税金資産	550	576	26	
資産合計	37,969	39,624	1,655	

貸借対照表2



<単位:百万円>

負債/純資産の部	2011年 3月期末	2012年3月期 第2四半期末	増 減	増 減 要 因
流動負債	7,296	7,859	563	
買掛金・加盟店買掛金	2,838	3,308	469	チェーン全店仕入高 3月に比べ5億93百万円増加
未払法人税等	1,466	1,610	143	
その他	1,556	1,537	△18	
未払金	972	894	△78	
固定負債	2,187	2,291	104	
リース債務	441	545	103	4店舗で1億3百万円増加
資産除去債務	559	566	6	
負債合計	9,483	10,151	667	
株主資本	28,485	29,472	987	
純資産合計	28,486	29,473	987	自己資本比率74.4% 0.6ポイント低下
負債純資産合計	37,969	39,624	1,655	

損益計算書1



<単位:百万円、%>

	2011年3月期 第2四半期累計期間		2012年3月期 第2四半期累計期間			増減要因
	金額	百分比	金額	百分比	前年同期比	
営業収入	4,052		5,023		+24.0	
加盟店からの収入	2,672		3,423		+28.1	加盟店期中平均店舗数 当第2四半期 522店舗、前第2四半期 501店舗 21店舗増 加盟店売上高 当第2四半期 239億65百万円、前第2四半期 203億 04百万円 18.0%増 荒利率 当第2四半期35.2%、前第2四半期35.0% 0.2ポイント向上
その他の営業収入	1,379		1,600		+16.0	チェーン全店仕入高前年同期比24.2%増加 業務受託収入18.8%増加
売上高	13,301		15,651		+17.7	
直営店売上高	4,057	(100.0)	4,352	(100.0)	+7.3	直営店期中平均店舗数149店舗(2店舗減)
加盟店向け商品供給売上高	9,243		11,298		+22.2	加盟店売上高18.0%増
営業総収入	17,353	100.0	20,674	100.0	+19.1	
直営店売上原価	2,591	14.9	2,546	12.3	△1.7	
加盟店向け商品供給売上原価	9,243	53.3	11,298	54.7	+22.2	加盟店向け商品供給売上高と同額を計上
売上原価	11,834	68.2	13,844	67.0	+17.0	

損益計算書2



<単位:百万円、%>

	2011年3月期 第2四半期累計期間		2012年3月期 第2四半期累計期間			増減要因
	金額	百分比	金額	百分比	前年同期比	
売上総利益	(1,466)	(36.1)	(1,806)	(41.5)	+23.2	仕入割戻しの増加と直買取引で仕入コストの減少
営業総利益 (営業収入+売上総利益)	5,518	31.8	6,829	33.0	+23.8	
販売費及び一般管理費	3,709	21.4	3,932	19.0	+6.0	増減要因 人件費 約3,400万円増加 販売促進費 約9,000万円増加 (内、報奨金 約8,300万円増加) 流通センター運営費用 約9,000万円増加 旅費交通費・消耗品等 約5,600万円増加 直営店舗期中平均2店舗減 約1,400万円減少 水道光熱費等 約3,300万円減少
営業利益	1,808	10.4	2,897	14.0	+60.2	
営業外収益	461	2.7	485	2.4	+5.3	
営業外費用	15	0.1	18	0.1	+19.4	
経常利益	2,254	13.0	3,364	16.3	+49.2	
特別損失	442	2.6	16	0.1	△96.3	減損損失 営業不振店3店舗、閉店予定店1店舗、転賃店1店舗、遊休店1店舗で約16百万円
四半期純利益	939	5.4	1,803	8.7	+92.1	

本資料お取扱に関してのお願い

- 本資料は弊社をご理解いただくために作成したもので、弊社への投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、投資家の皆様ご自身の判断で行われるようお願い致します。
- 本資料は正確性を期すために慎重に作成しておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、弊社は一切責任を負うものではありませんのでご了承下さい。
- 本資料中の業績予想及び事業計画等の将来の見通しは、作成時点で入手可能な情報から作成しておりますが、事業環境が大きく変動することも考えられることから、実際の業績が見通しと大きく異なる可能性があることをご了承下さい。

**説明会にご出席いただき
ありがとうございました。**



株式会社ワークマン

銘柄コード: 7564 (JASDAQ)

お問い合わせ先: 経営企画部IR室

TEL: 03-3847-8190

E-mail: wm_seibi@workman.co.jp

<http://www.workman.co.jp/>